

科目区分：人間科学科目

授業科目名	生体の機能（生体機能）					学期	曜日	校時
英語名	Basic Human Physiology (Function of Human Body)							
担当 教官名	瀬戸信二他	単位数	2単位	必修 選択	選択	後期	水曜日	3校時
授業のねらい・内容・方法								
<p>血液、呼吸器、循環器疾患の実際の診療に携わっている医学部教官が分担して講義します。生体の機能を血液、呼吸機能、心臓の働き、血圧の項目からなるべくわかりやすく解説したいと考えています。生体の巧妙なメカニズム、不思議さに気づいてもらえればと思っています。講義内容などに関する質問も積極的に受け付けますので、講義終了後あるいは各講師の医学部所属講座まで連絡して下さい。</p>								
テキスト、教材等								
教科書は用いず、適宜プリント資料の配付、スライド、ビデオなどを用いて講義を行う。								
対象学生	成績評価の方法				教官研究室			
全学部	出席状況を考慮し。定期試験にて行う。							
授業計画								
<p>5人の教官が各項目を分担して講義します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 血液については、血液細胞の種類、その産生秩序と機能、また、血液細胞の一生についてもわかりやすく解説する。 肺はガス交換を主な機能とする臓器であるが、内在する肺胞を守る機能も有している。ガス交換や換気力学などの呼吸機能検査や肺の感染防御機能について講義する。 心臓の重要な機能は、循環器系の中心にあって末梢からの血液を受け、再びそれを末梢の臓器組織に送り出すポンプ作用にある。この心臓の解剖と機能について講義する。 血圧について、「血圧とはなにか?」「血圧はどのように調節されているのか?」を解説する。さらに、生活習慣病の一つとして最も頻度が高く、健康に重大な影響を及ぼす疾患である高血圧について、その概念とともに日常生活の注意点など、実際に役立つ知識も含めて講義する。 								